

資源がエネルギーに! メタオくん

を知っていますか?

問 地域共生推進課 ☎56-0602

メタオくん



メタオくんとは…

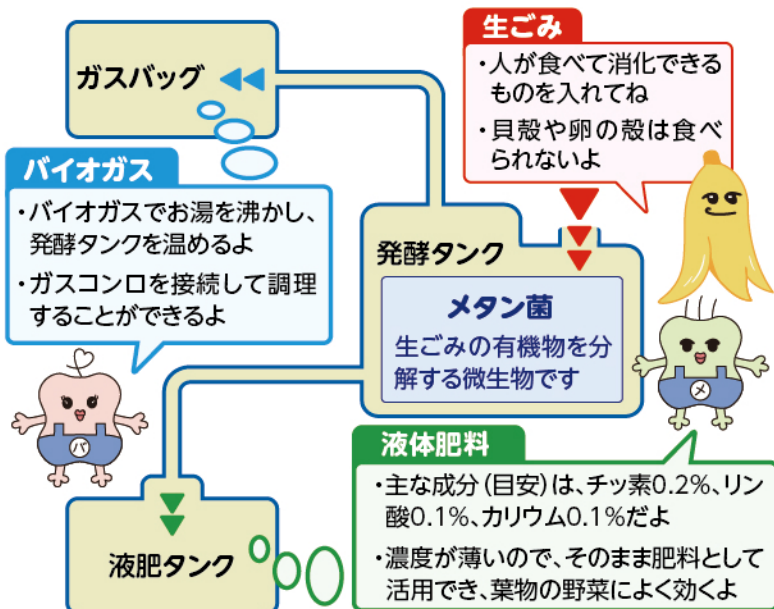
資源(生ゴミ等)をメタン菌が分解し、バイオガスと液体肥料に生まれ変わらせる「小型バイオ装置」で、愛称は長久手小学校の児童による総選挙で命名されました。

設置のねらい

次の目的から2023年6月に長久手小学校に設置され、児童有志によるプロジェクトチームを中心に活用してきました。

資源循環の学び	ごみ分別の理由が“体感”できる
ごみ減量・CO ₂ 削減	家庭の可燃ごみが減量できる
交流が生まれる場	資源(生ゴミ等)の持ち寄り時に地域の顔が見える

小型バイオ装置 メタオくんのしくみ



3月からながくてエコハウスに移転しました!

本市のサステナビリティ教育や資源循環、交流の場づくりがさらに進むとともに、より多くの人々が利用しやすくなりました。

使ったことがある人
使い方を知っている人

エコハウスが空いている時間(9:00~17:00※月曜休館・祝日の場合は翌平日、年末年始除く)に自分で使用できます。

使ったことがない人

NPO法人楽歩が使い方をサポートします(水・金曜9:00~17:00)。不明点等あれば地域共生推進課に問合せください。

使い方はとっても簡単!

- 1 家庭で出た野菜くず・果物の皮などの“人間が食べられるもの”を5cm角程度にカット。

※卵の殻、大きな骨、玉ねぎの外皮、餅、ビニール袋、洗剤などは投入不可。



- 2 重さを計測し、メタオくんの投入口へ。



※投入後は水で洗い流しましょう。

- 3 生成された液体肥料は持ち帰りOK。家庭菜園などに活用ください。



バイオガスコンロ



液肥タンク



投入している様子



メタオくんの使い方
動画等はこちら